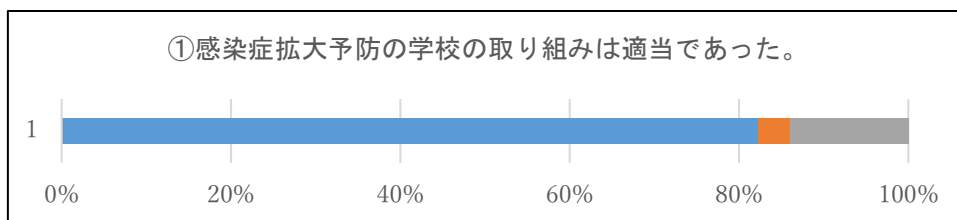


令和2年保護者アンケート集計結果分析

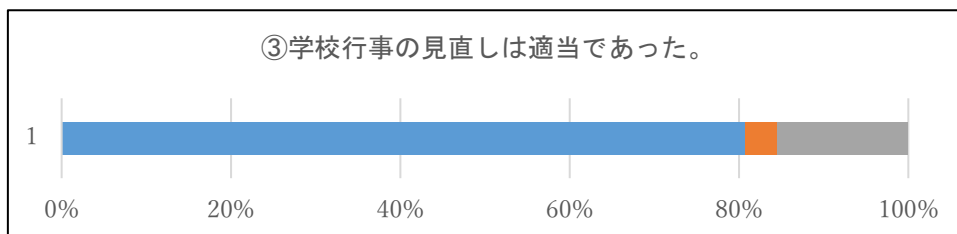
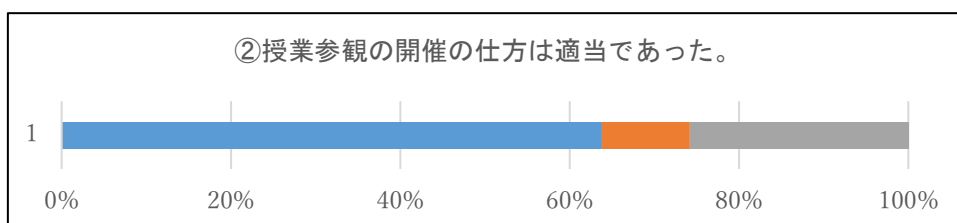
本年度は、4月6日(月)の1学期始業式の1週間後、4月13日(月)から5月24日(日)までの約1か月の新型コロナウイルス感染症拡大予防のための臨時休校や6月8日(月)からの通常授業再開に際して、週3日の7時間授業の実施、教室内におけるソーシャルディスタンスの確保、マスクの常時着用、放課後の教室等の消毒等、子どもたちにとっても、教職員にとっても、これまで経験したことのない学校生活を送った1年となりました。

そのような学校状況を踏まえ、昨年度までのアンケート項目の内容変更した「令和2年度一宮小学校保護者アンケート」を令和3年2月にミットメールを利用し、実施いたしました。その集計ならびに結果分析を行いましたので、以下のとおり、報告いたします。

【新型コロナウイルス感染症拡大予防に関連して】

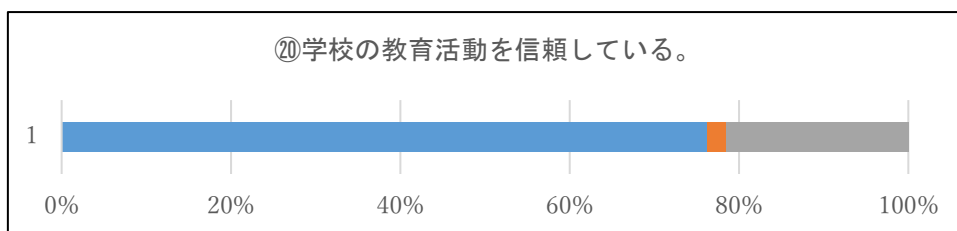
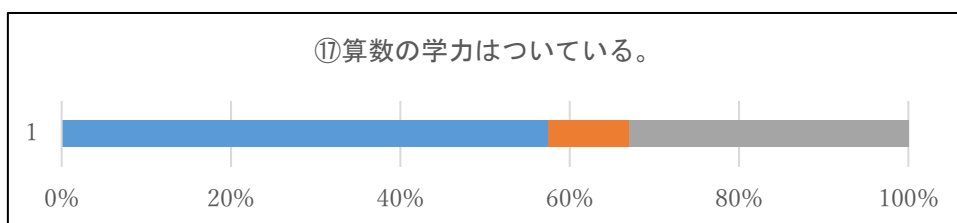
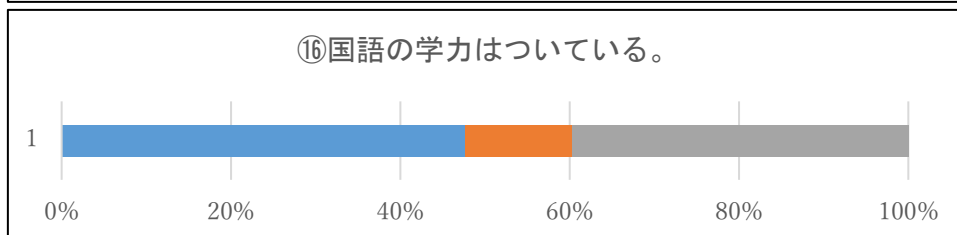
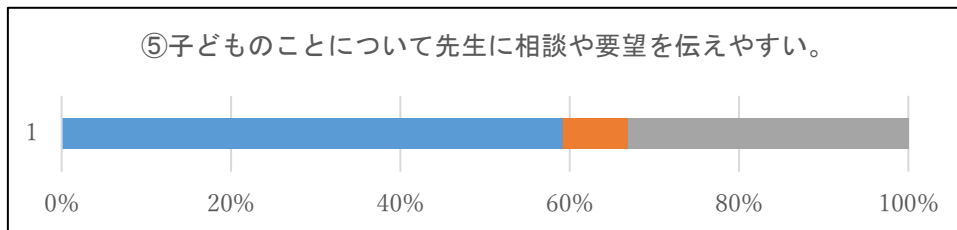


「新型コロナウイルス感染症拡大予防」のための学校の取り組みについては、8割以上の保護者の方に「適切」と評価いただきました。今後も、「新型コロナウイルス感染症拡大予防」の取り組みを継続して行ってまいります。



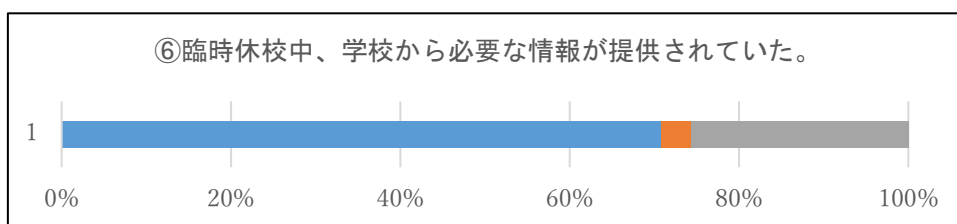
授業参観、運動会等、これまでの開催の仕方とは違うソーシャルディスタンス等を勘案したかたちでの学校行事の開催となりました。保護者の皆様には、学校における「新型コロナウイルス感染症拡大予防」の取り組みにご協力いただき、ありがとうございました。今後は、より適切な行事開催となるよう、学校では検討を重ねていきたいと思っておりますので、ご協力、よろしくお願いいたします。

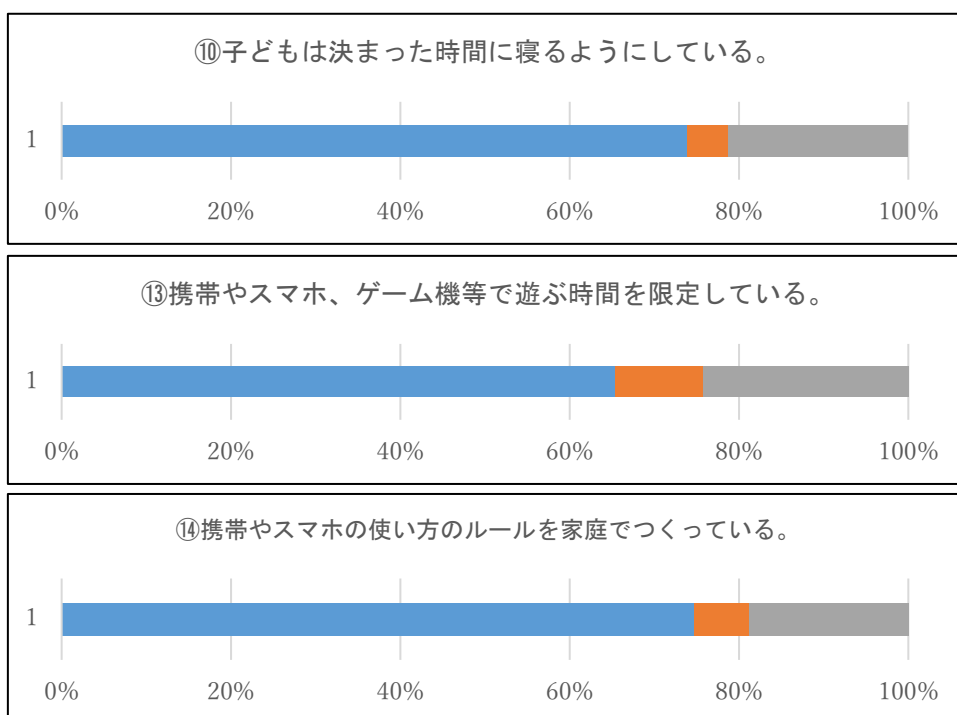
【学校生活について】



臨時休校期間、分散登校期を経て、6月より通常授業になりましたが、子どもたちの学力保障、授業時間数確保を踏まえた7時間授業の実施は、少なからず子どもたちの学校生活に影響を及ぼすことも考えられましたが、子どもたちの対応能力の高さにより、スムーズな実施となりました。2学期の終わりまで7時間授業を実施しましたが、保護者の意見として、国語、算数の学力について、満足いただけなかった割合が少ない結果となりました。今後は、子どもたちが「分かった」と感じ、きちんと理解できる授業づくりに努めていきたいと考えております。

【家庭生活について】





4月13日(月)から5月24日(日)までの約1か月の新型コロナウイルス感染症拡大予防のための臨時休校で、ご家庭で過ごす時間が長かった子どもたちにとって、時間の使い方が課題となったと考えられます。学校では、臨時休校期間中の学習課題や家庭生活の仕方について、ほとんど指導する間もなく休校期間に入ったため、学習進度や学習内容について個人差が生まれたことは、否めません。また、携帯やスマホ、ゲーム機を使う時間が増えたと考えられ、各家庭におけるそれらのツールの使い方やルールや約束の大切さを改めて考える良い機会となりました。

【総括】

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のために、子どもたちの様々な教育活動が制約された1年となりました。学校だけでなく、ご家庭においても、様々な活動を制約、自粛しなければならなくなりました。今後も新型コロナウイルス感染症拡大予防に気を付けながら、新しい生活様式を実践していかなければなりません。

しかし、このような逆境と考えられる状況の中、一宮小学校においては、4月からはGIGAスクール構想の実施における、1人1台PCの導入により学校教育が大きく変わろうとしています。今後は、本年度の反省を踏まえつつ、「子どもたちが、生き生きと人となりがりながら自分を高める」一宮小学校教育目標の実現をめざし、新年度の教育計画を考えていきたいと思ひます。令和3年度も保護者の皆様の一宮小学校教育へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたひします。